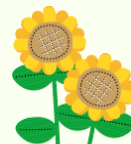




なとセン登録団体紹介

和ごころコミュニケーションズ



🌸 きっかけは子ども達を支えたい強い気持ち

代表の相澤秋子さんは子育て中に、いじめを受けていても親に相談できない子や生活困窮家庭等、子どもの劣悪な生活状況に多く触れてきた経験があります。相談を受ける度に、なんとかしたいという思いが強くなりました。そこで、親子と一緒に過ごせる時間が必要だと考え、様々な地域で居場所づくりを始めました。また、地域のみんなで子ども達を育てる社会の実現を目指し、令和元年12月に和ごころコミュニケーションズを設立し、精力的に活動を続けています。

🌻 みんなが成長しながら活動運営します

和ごころコミュニケーションズが運営している「名取子どもCafe 向日葵（子ども食堂）」では、中高生の子ども料理教室、奉仕作業、体験学習、学習支援など幅広く行っています。

相澤代表と会員で栄養士の大町恵理子さんは、学生ボランティア（以下、学生）に栄養価や食事マナーなどを伝授し、学生達が予算を考慮した献立を作成します。また、参加した子ども一人ひとりにあった学習支援、将来に向けての目標設定もしており団体活動全般で積極的に学生の参画を促しています。その他、活動の中で浮かび上がる親子の課題については、団体が相談支援も行います。更に、名取市の協働提案事業に挑戦し、令和2年度から4年度まで毎年採択されています。採択された提案の中には、親子で参加するイベント（セリ農家さんと一緒に収穫方法、調理法まで学ぶ内容）もありました。令和5年度は前年度に引き続き、名取市保健センターと協働で、食と健康の学びのイベントを実施します。



◀ 協働提案事業の様子

これらの取り組みで団体が期待する成果は、参加者も運営する側も形の違う様々な困難を受け容れながら共に成長していくことです。学生にとって子ども達を取り巻く環境改善に貢献した充実感や、イベントを開催できた達成感が今後、社会人となってからの生きる力になればと願っています。団体設立時のミッションを忘れずに自己研鑽にも励みながら、団体が目指す課題解決に対してあらゆるチャンスを掴み、団体の組織強化と質の向上に常に前向きな姿勢を崩しません。そんな相澤代表は、「私たちの活動をきっかけに、子どもたちが存在意義を見つけて好転していく変化を見るのが嬉しい」と活動の原動力を笑顔で話します。



◀ 子ども食堂の様子

🌿 今後の活動・ボランティア募集！

アンケートの回答だから知ることが出来た受益者のニーズや、細くてもかけがえのない繋がりを大切にしながら、これまでの活動を継続し、今後は、志が同じ団体と協力し不登校の方のためのフリースクールを開始予定です。

今後、コロナ禍で開催を見合わせていた親子で体験できるイベントも再開予定です。団体では、食料支援をしてくれる方、ボランティアの方を随時募集しています。参加希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

和ごころコミュニケーションズ
代表 相澤 秋子 ☎080-2836-7120
E-Mail wagokoro.753@gmail.com